

## 県立朝霞高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

課程	定時制	学科	普通科				R8.5.1 生徒数	(男) 61 (女) 23	計	84
アクセス	東武東上線朝霞駅より徒歩20分 西武バス 幸町三丁目交差点下車 徒歩3分（朝霞駅発大泉学園行き） 南大通り下車 徒歩3分（西武池袋線大泉学園発朝霞駅行き）							で本校に 到着します。		
<目指す学校像>										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 勤労を愛し、誠実で、他の人権を尊重し、協力し合える社会性のある生徒を育成する。</li> </ul>										
<教育課程等> ※1										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒それぞれの学力や理解力に対応したわかりやすい授業を行っています。</li> <li>・ 個人面談や進路行事を通じ、生徒個人の「朝霞高校定時制で学ぶ目的・意義」を明確にしています。</li> <li>・ 卒業をイメージして個々に応じた木目細く指導をしています。</li> <li>・ 就職や進学を目指す生徒には、就職試験や面接練習、受験科目の補習授業なども行っています。</li> <li>・ 日本語を苦手とする生徒を支える「日本語支援員」を配置しています。</li> <li>・ 授業中に学習のわからない部分のサポートをしてくれる「学習サポーター」も配置しています。</li> <li>・ 総合的な探究の時間においては、様々な社会で活躍している様々な方の話を聞く機会を多く設定し、生徒たちに考える力、発言する力などの育成を図っています。</li> <li>・ 道徳教育研究推進モデル校の委嘱を受け、非認知能力の育成も目指しています。</li> </ul>										
<本校が求める生徒> ※2										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 働きながら意欲的に学習する。規則正しい生活習慣を確立し、自分の行動に責任を持つ。特別活動に積極的に参加し、自分の進路を考える。人権を尊重し多様性を認め合う生徒。</li> </ul>										
<学校行事>										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全校生徒で活動する新入生歓迎会（4月）、遠足（5月）、体育祭（6月）、降夜祭【文化祭】（10月）、4年生の行事である修学旅行（9月～12月の2泊3日：令和7年は関西方面、令和8年は沖縄）、4年生を送る会（3月）などがあります。また、年度当初に各種検診や身体検査があります。そして、1学期に中間考査（5月）期末考査（7月）、2学期に中間考査（10月）期末考査（12月）、3学期に学年末考査（2月）の5回の試験も重要な行事です。</li> </ul>										
<部活動>										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動部が軟式野球部・バスケットボール部・陸上競技部・バドミントン部の4つと文化部が写真映像部1つの合計5つの部活動が活動しています。活動時間は、原則21時の授業終了後から22時までの1時間です。各部活動の活動日は、週1～3回です。全日制と同様、定時制・通信制の大会もあり、どの部活動も参加し練習の成果を出しています。《令和7年度の主な実績》バスケットボール部県大会3位、陸上競技部走幅跳全国大会出場、バドミントン部ダブルス県大会3位。</li> </ul>										
<家庭・地域との連携>										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭や生徒本人に対して「個々の学びの目的を明確にしながらか木目細かく丁寧に指導する学校」として認知してもらいつつ、自己肯定感を高め、高校生活に意欲的に取り組む姿勢を育む教育活動を行い、勤労を愛し、誠実で、他者を尊重し、協力し合える社会性のある人材を育成します。また、就職EXPO（ガイダンス）や探究授業の講師として様々な業種から人を招き、生徒が思考する刺激をもらっています。そして、近隣にお住いの学生や社会人の方に「学習サポーター」として支援していただいています。</li> </ul>										
進路	R8.3 卒業生	四大	3人	短大	1人	専門	1人	就職	4人	
路	傾向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在学中から仕事をしている生徒が50%以上いますが、年々その割合は減少傾向にあります。また、この4年間は毎年大学・短大へ進学しています。</li> </ul>								

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針  
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）  
※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）  
※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

## 本校の 特色

- ◇ 本校の授業は学び直しと基礎基本の徹底により基礎学力を定着させ、進路実現に必要な確かな学力を養成します
- ◇ 多彩な行事と盛んな部活動を通して、生徒一人ひとりの自己肯定感を高め、高校生活の充実を図ります
- ◇ 朝霞高校定時制は朝霞・新座地区唯一の定時制高校として開設され、60年目を迎えました

### 多彩な学校行事

- 降夜祭（定時制単独開催の文化祭）
- 生徒みんなで創る生徒会行事
- 体育祭
- 朝霞就職EXPO（学内企業説明会）
- 遠足（全学年）
- 修学旅行（4年生）

### 活発な部活動

- 陸上競技部 全国大会出場
- 軟式野球部 全国大会出場経験あり
- バドミントン部 県大会ダブルス3位
- バスケットボール部 全国大会出場
- 写真映像部

### 4年生

- 各種進路ガイダンス及びキャリア教育を通して進路に対する理解を深める
- 進路実現に向けての確かな学力を定着させるために授業に意欲的に取り組む
- 自己理解と他者理解を深めることを通して社会人として規範意識を身につける
- 道德教育を通して非認知能力を鍛える



朝霞高校のシンボル  
樺の木



### 2・3年生

- 基礎基本の徹底により基礎学力の定着を図る
- 主体的・意欲的に学習に取り組む姿勢を確立する
- 中堅学年として部活動及び学校行事に中核として活動する
- 道德教育を通して非認知能力を鍛える

### 体験活動等の充実

- 朝定独自の学内企業説明会「朝霞就職EXPO」
- 生徒が計画する修学旅行
- メタバースにおけるグループワーク
- 全校生徒で活動する校外行事（遠足など）

### 本校の教職員

進級・卒業そして、進路実現に向けて教職員一丸となって生徒を支援します

### 本校の4年後の目標

- 自己肯定感を高め、高校生活に意欲的に取り組む姿勢を育成することを通して、基本的な生活習慣の確立と社会人としての規範意識を醸成し、有用な人材となる
- 探究の授業を通して、課題設定、解決策の構築・実行のプロセスができ、自らの意見を表明できる有用な人材となる
- 道德教育を通して考え方・姿勢・行動・感情の扱い方などの非認知能力を鍛え有用な人材となる

### 1年生

- 授業、特別活動及び学校行事を通して自己肯定感を高め、校内に自分の居場所を見つける
- 個人面談・教育相談等により、学校生活のつまずきを発見し、基本的な生活習慣を確立する
- 自他を大切に、主体的に学ぶ姿勢を身につける
- 道德教育を通して非認知能力を鍛える

### チームによる生徒・保護者支援

スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなどの外部の専門家と校内チーム（教職員・日本語支援員・学習サポーター）の連携により、キャリア教育・学習支援・社会的自立支援の充実を図ります



清心の像

